

平成29年度事業報告

当協会は、平成29年度において、定款に掲げる目的を達成するため、寄附金、協賛金、賛助金、公益財団法人JKAからの競輪公益資金による補助金、独立行政法人日本スポーツ振興センターからのスポーツ振興くじ助成金等を得て、以下の事業を実施した。

1 ツール・ド・北海道競技会の開催

第31回目を迎えた自転車ステージレース「ツール・ド・北海道2017」は、平成29年9月8日から9月10日までの3日間にわたり、北海道の道南地域（函館市、北斗市、木古内町など関係9市町）において、一般公道を使用した町から町へと巡るロードレース（総走行距離424km）を実施した。

本大会は、UCI（国際自転車競技連合）公認の国際大会（クラスME 2.2）として実施し、海外から5チーム（プロコンチネンタルチーム1、コンチネンタルチーム3、大学生チーム1（韓国体育大学校））、国内から15チーム（コンチネンタルチーム9、北海道地域選抜チーム1、大学生チーム5）の計20チーム、選手98名が参加して行われた。

9月8日は、午前9時からの開会式の後、第1ステージをスタート。函館市の函館競輪場前をスタートし、北斗市、木古内町、知内町、上ノ国町、江差町、厚沢部町を經由して北斗市運動公園前でフィニッシュする162kmのコース。完走者92名。

9月9日の第2ステージは、北斗市運動公園前をスタートし、木古内町、知内町、福島町、松前町、上ノ国町を經由して木古内町のJR木古内駅前前でフィニッシュする185kmのコース。完走者91名。

9月10日、最終日の第3ステージは、函館市の函館競輪場前をスタートし、同市の鉄山町、女那川町、湯川町などを經由し、函館山山頂でフィニッシュする77kmのコース。完走者91名。最終表彰式は函館山山頂で行われた。

今大会は比較的起伏の少ないコースレイアウトのため、どのステージも予想を上回るハイスピードのレース展開となり、第1・第2ステージともフィニッシュ前での集団スプリント勝負となり、大きなタイム差はつかず、勝敗は第3ステージの函館山山頂フィニッシュ手前の抜きつ抜かれつのトップ争いで決まり、最後まで白熱したレース展開となった。初の函館山山頂フィニッシュを制し、個人総合時間優勝を果たしたのは、ガルシア マルコス（キナンサイクリングチーム）。

個人総合山岳賞は、富尾大地（鹿屋体育大学）。ツール・ド・北海道において大学生として初めて獲得。

個人総合ポイント賞は、岡本 隼（愛三工業レーシングチーム、日本大学4年生）。

団体総合時間賞は、NIPPO・ヴィーニファンティーニ（イタリア）。

U26団体総合時間賞は、鹿屋体育大学。

今大会は、プロ選手の中にあって大学生がよく健闘し、その活躍が特に目立った大会

となった。

大会開催期間中、選手らは、道南各地域で大勢の沿道観衆（約5万人余）の声援を受けるとともに、白熱したレース展開の様子は新聞各紙に掲載され、大会終了後にも特集番組のテレビ放送を行った（10月9日、HTB）。

本大会の開催により、参加選手、特に大学生などの若手選手にとって本格的なロードレースや貴重な国際大会の経験を積み、その競技力向上に資する場とすることができた。また、自転車競技の魅力を広く地域社会に伝え、サイクルスポーツの普及・振興に貢献するとともに、北海道新幹線開業2年目を迎えた道南地域の観光、産業の振興・活性化等にも大いに寄与するものとなった。

なお、本大会は、公益財団法人JKAからの競輪公益資金による補助金を得て実施した。

2 ツール・ド・北海道による健康・体力の増進のための事業

上記1の競技会と併せ、一般市民の自由な参加による「市民ロードレース大会」を、9月10日、函館市において開催し、北海道内外から471人が参加した。

本大会の開催を通じて、国民の健康・体力の増進、サイクルスポーツの普及・振興、地域の振興、活性化等に貢献した。

なお、本大会は、独立行政法人日本スポーツ振興センターからのスポーツ振興くじ助成金を得て実施した。

3 サイクルスポーツの普及・振興及び自転車利用の普及・啓発のための事業

定款に定める当協会の目的と同一の目的を有する他のサイクルスポーツ関係のイベントについて、次のとおり協力を行い、サイクルスポーツの普及・振興等に寄与した。

(1) 共催

- ・ 2017 定山溪・豊羽サイクルロードレース（6/17～6/18、札幌市）

同大会は、ツール・ド・北海道における北海道地域選抜チーム選手選考大会を兼ねているため共催した。

(2) 後援

次の大会について後援した。

- ① 5/14 第36回道新杯サイクルロードレース（長沼町）
- ② 6/4 The 24th M't.Moiwa hill climb（札幌市）
- ③ 6/18 第17回 HOKKAIDO ママチャリ耐久リレー大会（札幌市）
- ④ 6/25 第5回小平ヒルクライム（小平町）
- ⑤ 7/8 ニセコ羊蹄山一周ファンライド（ニセコ町等）
- ⑥ 7/22～23 第14回サロベツ100マイルロードレース（豊富町）
- ⑦ 8/5～6 第8回ニセコ HANAZONO ヒルクライム（倶知安町）
- ⑧ 8/27 第15回 Sapporo 小・中学生サイクルロードレース（札幌市）
- ⑨ 8/27 第4回かみふらの十勝岳ヒルクライム大会（上富良野町）

- ⑩ 8/27 第10回モエレ沼タイムトライアル（札幌市）
 - ⑪ 9/23～24 第8回丘のまちびえいセンチュリーライド2017（美瑛町）
 - ⑫ 9/24 第58回札幌市民体育大会サイクルロードレース（札幌市）
 - ⑬ 10/8 2017 シクロクロス北海道選手権大会（長沼町）
- （協力）
- ① 9/10 第2回函館山サイクルライド（函館市）

4 その他

（1）理事会

ア 第1回

平成29年5月16日

- ・平成28年度事業報告、決算等について
- ・ツール・ド・北海道2018 UCI カレンダー登録申請について ほか

イ 第2回

平成30年3月22日

- ・平成30年度事業計画及び収支予算について
- ・ツール・ド・北海道2018 実施概要について

（2）評議員会

平成29年6月2日（定時評議員会）

- ・平成28年度事業報告、決算及び基本財産の取扱いについて
- ・評議員の選任等について

以上